



現役ライフセーバーの現場知見から生まれた、 海水浴場向け迷子対応リストバンド

白浜大浜海水浴場で「coconiir」実証運用を開始

LP URL : <https://coconiir.com/>

S'well合同会社（静岡県下田市、代表：山口智史）は、2026年7月～8月の海水浴場開設期間において、静岡県下田市白浜海岸海水浴場にて、NFCおよびQRコードを活用した迷子対応支援リストバンド「coconiir（ココニール）」の実証運用を開始します。

coconiirは、子どもが着用するリストバンドを、発見者やライフセーバーがスマートフォンで読み取ることで、保護者への連絡や現場スタッフへの情報共有をスムーズにする仕組みです。

GPSのように子どもの位置を常時追跡するのではなく、発見・保護された際の連絡に特化することで、プライバシーに配慮しながら、迷子対応の長期化を防ぎ、早期再会を支援することを目指します。

本実証では、代表自身のライフセービング・安全管理の現場経験をもとに、特定非営利活動法人下田ライフセービングクラブ、下田市夏期海岸対策協議会原田支部、一般社団法人白浜オーシャン管理機構の協力のもと、海水浴場の通常業務への影響を抑えながら、発見後の連絡・共有・合流支援における運用上の有用性を検証します。

背景と目的

夏の海水浴場では、子どもの迷子事案が発生した際、保護者、迷子本人、周囲の発見者、ライフセーバー、管理本部の間で、正確な情報共有に時間がかかることがあります。

従来は、場内放送、無線連絡、スタッフ間の聞き取り、保護者からの申告などを組み合わせて対応することが多く、混雑時には確認や連絡に時間を要する場合があります。

また、子どもはスマートフォンを持っていないことも多く、水辺では電子機器を携帯しにくいという環境特性もあります。

海外の水辺安全対策では、子どもに識別用リストバンドを配布し、保護者連絡先を記入する取り組みも行われています。一方で、国内での運用にあたっては、個人情報保護や現場負担への配慮が必要です。

coconiirは、こうした課題を踏まえ、紙や手書きによる識別リストバンドの利点を活かしながら、NFC/QRによるデジタル連携を組み合わせた仕組みとして開発しました。

今回の実証運用では、海水浴場の通常業務への影響を抑えながら、発見時の連絡、現場スタッフへの共有、保護者との合流支援における有用性を検証します。



NFC/QR付き防水シリコンリストバンド「coconiir」イメージ

coconiir（ココニール）の主な特徴

1. アプリ不要で利用可能

発見者やライフセーバーは、専用アプリのダウンロードや会員登録を行うことなく、スマートフォンをリストバンドにかざす、またはQRコードを読み取ることで、必要な案内画面にアクセスできます。

2. GPSのような常時位置追跡ではなく、発見時の連絡に特化

coconiirは、子どもの現在地を常時追跡するサービスではありません。

発見・保護された場面で、保護者や現場スタッフとの連絡をスムーズにすることを目的としています。

3. 発見者に保護者情報を直接表示しない設計

一般の発見者が読み取った場合でも、保護者の電話番号などの個人情報を直接表示しない設計とし、必要な連絡・共有が行える運用を想定しています。

4. 現場スタッフとの情報共有を支援

ライフセーバーや管理本部が、迷子の発見・保護状況を把握しやすくすることで、無線連絡や口頭確認の負担軽減を支援します。

5. 実証後は匿名化したデータを安全管理改善に活用

運用に必要な期間を過ぎた個人情報は削除し、実証で得られた利用状況や対応時間などのデータは、個人が特定されない形で集計・分析します。

得られた知見は、今後の海水浴場や水辺の安全管理における運用改善に活用する予定です。



リストバンドの読み取りから保護者との再会までのイメージ

実証運用の概要

本実証では、現場の通常業務への影響を最小限に抑えた運用フローのもと、システムログ、現場記録、利用者アンケート等を用いて、coconiirの有用性を検証します。

実施期間	2026年7月18日（土）～8月31日（月）
実施場所	静岡県下田市白浜大浜海水浴場
対象	海水浴場を訪れるファミリー層
提供方法	現地にて、NFC/QR付きリストバンドを実証価格で提供予定
提供数	200個予定
予定価格	1個500円（税込予定）
実施主体	S'well合同会社
協力	特定非営利活動法人下田ライフセービングクラブ、下田市夏期海岸対策協議会原田支部、一般社団法人白浜オーシャン管理機構

主な検証項目

- ・発見・読み取りから保護者連絡までに要した時間
- ・発見から保護者との合流までの流れ
- ・ライフセーバーや管理本部における情報共有のしやすさ
- ・保護者の安心感や利用しやすさ
- ・通常業務への影響や現場負担

本実証で得られた統計データや運用上の知見は、秋以降に報告書として取りまとめ、次年度以降の自治体、海水浴場管理者、水辺の安全管理組織に向けた参考資料として活用する予定です。

メディア関係者様の取材について

海水浴場の開設期間中、現地にてリストバンドの提供・利用説明の様子、管理画面の運用イメージなどをご取材いただけます。

個別取材についても随時受け付けております。

取材可能期間	2026年7月18日（土）～8月31日（月）の期間、事前にお問い合わせください
取材場所	静岡県下田市白浜大浜海水浴場
お問い合わせ	S'well合同会社 担当：山口

代表コメント

海水浴場での迷子対応は、子どもを探すだけでなく、発見された後に保護者と現場をいかに早くつながかが重要です。coconiirは、GPSのように子どもを常時追跡するのではなく、発見・保護された場面で必要な連絡と共有を支援する仕組みです。

今回の実証運用を通じて、現場の負担を増やしすぎず、子どもと保護者の早期再会につながる運用方法を検証していきます。

会社概要

社名：S'well合同会社

代表：山口智史

所在地：静岡県下田市

設立：2024年8月

事業内容：地域安全管理、観光・地域DX、広報・クリエイティブ、イベント運営等

URL：<https://coconiir.com/>

本件に関するお問い合わせ

S'well合同会社

担当：山口智史

電話：090-6140-4028

メール：satoshi@s-well.net